

令和3年度 第3回豊橋市総合教育会議議事録要録

令和3年10月5日 開 催

豊橋市教育委員会

第3回 総合教育会議	
日時	令和3年10月5日(火) 午後3時30分～4時30分
場所	市役所東館4階 政策会議室
構成員	浅井 由崇 市長 山西 正泰 教育長 中島 美奈子 教育委員 渡辺 嘉郎 教育委員 内浦 有美 教育委員 西島 豊 教育委員
事務局	種井 直樹 教育部長 石川 和志 生涯学習課長 浅倉 淳志 教育政策課長 ほか 9名
その他	傍聴人 4名

議事日程

協議事項

- 1 「のびるん de スクール」の成果・課題、今後の方向性

その他

- 1 今後の協議事項について

連絡事項

次回開催日程 令和3年11月10日(水) 14:00～

(教育部長)

ただいまから令和3年度第3回豊橋市総合教育会議を開催させていただきます。「のびるん de スクール」の成果・課題、今後の方向性についてです。

協議事項

1 「のびるん de スクール」の成果・課題、今後の方向性について

■生涯学習課長 協議事項について資料説明

(教育部長)

それでは、ただいまの説明に対するご意見をお伺いしたいと思います。よろしくお願いたします。

(渡辺委員)

確認になりますが、今後は通常教室がすべて特別教室に変わるということですか。

(生涯学習課長)

そうです。

(渡辺委員)

何回か視察で子どもたちが運動している様子を見させてもらいましたが、新型コロナウイルスの影響により、学校で子どもたちの運動の機会が減っていると考えられる中で、のびるん de スクールで運動する時間が確保されていくことは子どもたちの健康にとって非常によいことだと思えます。

(中島委員)

今ある課題を解決し、よりよいものにしてほしいと思いますが、民営児童クラブとの共存については、「共存」だけではなく、さらに「共栄」する形が実現できたらと思えます。

ちなみに連携を進めていく中で、安全面でなかなか難しいところだとは思いますが、民営児童クラブが学校施設を利用しやすくなることはあるのでしょうか。

(生涯学習課長)

各学校長の裁量によるところではありますが、民営児童クラブからも要望の声はよくお聞きしますし、利用できる形が理想であると考えます。

(中島委員)

民営児童クラブとはすでにさまざまな調整をしてくださっていると思いますので、共栄共存が図られていることが市民の方にもっと知られ、のびるん de スクールが素晴らしいものであることが伝わってほしいと思えます。

また、今後は子どもがより主体的にこんなことがやりたい、こんなことが勉強したいと思えるような特別教室が増えていくことを期待しています。

(西島委員)

担当課長の熱い想いが伝わりましたので、ぜひ成功してほしいと思います。

今後、問題となっていくのはやはりお金と人の部分だと思いますが、特別教室の外部講師の手配など、地元企業等との連携体制は拡大できるのでしょうか。

(生涯学習課長)

事業の見学を希望する企業が増え、日々拡大しているところです。

(西島委員)

企業からのアプローチもあるということで、徐々にのびるん de スクールのことが知られてきたかと思いますが、ビジネスパークなど企業が学校に出向いて協力できる要素が他にもいろいろありますので、より周知に力を入れ、商工会議所と連携するなど体制を拡充してほしいと思います。それが企業 PR や将来の就職などにもつながり、教育が経済に発展していく可能性もあると思います。

(内浦委員)

のびるん de スクールは、地域で子どもを育てる・子どもが育つということが凝縮された事業だと思います。大人の私たちにできることは、ここにお金を投資する、すべきであることを決断するだけです。その決断や覚悟が地域の子どもの保護者に伝われば、きっとこのまちで育ってよかったと思うはずですし、いずれは子育てなどのために豊橋市に戻ってくると思います。

(教育長)

豊橋の教育がとても魅力的であることを伝えるものが必要です。それを長い時間をかけても作り上げていきたいという想いで、のびるん de スクールの話を知りましたが、担当課長の熱い想いを聞くことができましたので、よりよいものとなることを期待しています。

(渡辺委員)

今後、コミュニティ・スクールが進んでいく中で、学校が地域コミュニティの中心となっていくと思いますが、のびるん de スクールはその核となる事業だと思いますので、ぜひ成功してほしいと思います。

(中島委員)

民間児童クラブとの連携の話ですが、講師となる人材を集める力が市にはありますので、可能であれば民間児童クラブへの講師の斡旋などもできると子どもに限らず大人たちの交流も生まれ、共存共栄につながると思いました。

(内浦委員)

キャリア教育の視点でのびるん de スクールを評価しますと、アイデンティティを育むのは自分と他者と社会なのですが、のびるん de スクールでは、専門性の高い先生が社会について教えてくれるという点で従来の児童クラブとは違う位置づけで社会性を育むことができると思います。また、その地域でアイデンティティが十分に育まれた場合には、その人は大人になったときに帰属意識をもちやすいという傾向がありますので、長期的に見て有意な効果が表れるかもしれません。

(市長)

熱い想いをもちながらも冷静に緻密な組み立てにより事業を進めてほしいと思います。特別教室をメインでやっていくにあたって指導者を確保できるか、質を維持し続けることができるかなど、今後も課題は出てくるかと思いますが、皆さんの意見を取り入れながら、まずはこの方向性でよりよいものを作っていけたらと思いますのでよろしくお願いいたします。

連絡事項

- ・今後の協議事項
- ・次回開催日程 令和3年11月10日(水) 14:00～

(教育部長)

以上で、令和3年度第3回豊橋市総合教育会議を終了します。ありがとうございました。